

**あたらご 愛宕様**  
城ヶ岳山頂の駐車場から参道を登ると、神秘的な空気が漂う古い石積みの囲い(身をかがめて入る造り)の中に、愛宕地藏様と観音様が鎮座しています。島には1月24日に参詣する習わしが今でも残っています。



**こば 木場放牧地**  
黒毛和牛の繁殖飼育が盛んな宇久島では、放牧された牛をあちこちで見かけます。その中でも木場放牧地は、一面グリーンの牧場とブルーの海のコントラストが爽快です。



**三浦神社の大ソテツ**  
悲恋の末に命を落とした娘が海の神様として神社に祭られています。地元では三浦のソテツの葉1枚も持って帰ってはいけないという言い伝えがあり、今でも守られています。ソテツは国内有数の巨樹で、県の天然記念物。



船隠し(平家盛公上陸地)

木場放牧地

三浦神社(大ソテツ)

対馬瀬灯台

大浜海水浴場

城ヶ岳展望所

愛宕様

東光寺

宇久島

佐世保市宇久行政センター

宇久平港

宇久町観光協会

アコウの巨樹

船隠し(平家盛公上陸地)

平安時代の後期、平清盛の弟・平家盛が源平の戦いの後、この場所に上陸し、アワビ漁師たちが火をたいて暖を取らせた場所と伝えられています。船を隠した入江は「船隠し」、火をたいた岬は「火焚崎」と呼ばれています。



東光寺

平家盛公が上陸した1187年に宇久家(後の五島家)の菩提寺として建立され、寺の裏には歴代領主の墓があります。宇久家は7代200年にわたって宇久島を治め、やがて五島列島一円に勢力を拡大、五島藩の始祖として礎を築きました。



**アコウの巨樹**  
五島列島最大規模のアコウの木。幹周りは約16mあり、現在も成長を続け、樹齢数百年といわれています。佐世保市の天然記念物。



**大浜海水浴場**  
島を代表する海水浴場で、600mにおよぶ遠浅の白い砂浜と、コバルトブルーの海は圧倒的な美しさ。「快水浴場百選」にも選ばれています。磯遊びや海の生き物の観察ができる岩場もあります。

# つたえるけん 佐世保市

佐世保港から高速船で1時間半  
小さな船旅でいける宇久島には  
大きな自然や感動がいっぱいです



今月のつたえるひと **やすながゆうき 安永優希さん**

平戸市出身。32歳。県外の大学を卒業後、東京都内のIT会社に勤務。2018年4月から2021年3月まで佐世保市地域おこし協力隊宇久地区担当として活動し、現在は宇久町観光協会に勤務。

## たくさんの方々の魅力がある宇久島をもっと多くの人に知ってほしい

2018年4月に地域おこし協力隊として、宇久島に移住しました。都市部の会社に勤務していた頃は、通勤に往復3時間かかるなど、余裕のない日々を送っていました。宇久島にきてからは自分の時間が持てるようになり、海岸を散歩したり、地元の人たちと挨拶を交わすだけで心が安らぎます。

協力隊時代は、宇久町観光協会に主にデザインやイラストを担当し、ポスターやパンフレット、グッズを作成して、宇久島の魅力を発信していました。島の風景の中でも観光客に人気のある対馬瀬灯台やアコウの巨樹などを描いたステッカーやポストカード、クリアファイルは今も宇久町内の売店などで販売しています。

地域おこし協力隊の活動で特に心に残っているのは、宇久高校の生徒の観光パンフレット制作に講師として携わったことです。宇久高生が地域の魅力向上を目指す研究活動「Uku Labo」の一環として取り組んだもので、私はデザインの基本的な知識などを伝えた上で、自分たちの島に



宇久高生が制作した島のパンフレット「UKU ISLAND〜幸せのおすそわけ〜」

する思いを島外の人にお裾分けするような気持ちで作るようアドバイスしました。大人には作ることのできない、島に住む高校生ならではの素敵なパンフレットができたと思います。

今年3月で協力隊は卒業し、4からは宇久町観光協会の職員として勤務しています。これからはさらに地元の方との交流を深め、まだまだ知らない宇久島の魅力を聞き出して、観光PRにつなげていきたいと思っています。

宇久島は自然もきれいで感動するスポットも多く、佐世保や福岡からのアクセスも良いので、もっと多くの人に気軽に遊びにきてほしいです。そのために、これからも宇久島の魅力を発信していきます。

## 宇久島のお土産

### うくじま椿せっけん

宇久島産椿オイル(完全手搾り)配合のせっけんで、肌に優しい洗い心地が特徴です。パッケージのデザインは安永優希さんが担当しました。



問合せ:(一社)宇久町観光協会 ☎0959-57-3935

### 表紙のはなし『対馬瀬灯台』

島の北端にあり、初点灯は昭和53年という比較的新しい灯台。その白い灯台と青い海、そして天然芝の大草原でのんびりと草を食べる牛の姿は、宇久島を代表する風景です。

### 島のビーチで夏を満喫 宇久島の海開き

宇久島には大浜などの海水浴場があり、毎年海開きの日から8月末まで、海の家が開設され、トイレやシャワー室(有料)などが利用できます。キャンプ(無料)も楽しめます。



海開き:7月10日(土)  
問合せ:(一社)宇久町観光協会 ☎0959-57-3935

### 港が幻想的な風景に包まれる 竜神祭(ひよひよ祭)

約300年前から続く大漁と漁民の安全を祈願する伝統行事。のぼりや御神灯で飾った漁船に、子どもとみこし・笛・太鼓を載せて「ヒョーヒョー」と連呼しながら港内を3周することから、「ひよひよ祭り」とも呼ばれています。



日時:7月26日(月)(旧暦6月17日)夜  
場所:宇久町神浦/厳島神社・神浦港  
問合せ:(一社)宇久町観光協会 ☎0959-57-3935

※イベントは中止になる場合があります